

## 50周年準備特別会議事業計画

議長 小嶋 宏志  
副議長 大谷 和弘  
副議長 竹越 弘至  
運営幹事 清水 勝頼  
会計幹事 高瀬 謙一

### 【基本方針】

上越JCが今後、地域に真に必要とされる団体に飛躍する為には、これまで以上にJC運動が市民の賛同を得る関係性が重要です。つまり、JC活動を通じて、市民と共に地域課題について深く理解をし、解決への目的意識を共有することで、主体的に行動に移す体系を築く事が不可欠です。創立50周年の大きな節目を迎えるにあたり、今一度、地域との「つながり」を見つめ直し、双方向性のある堅い連携を構築する機会の創出が必要です。

当特別会議では、創立45周年に掲げた「真に豊かなまち上越」を実現するための活動を「委員会共同事業」として展開します。まず、グランドデザインアクションプランによる地域に必要な6つの課題について、方向性が合致する事業を各委員会から提案いただき、LOMの横軸連携を伴いながら当特別会議の中で集約します。つぎに「委員会共同事業」の本質的意義や活動内容と役割を周知するための会員を対象にした7月例会を開催することで、参画意欲を向上させ意識高揚を促します。そして、実践による我々の運動論を最大限に地域へ波及させるため相乗効果を見込める広報活動を行い、「委員会共同事業」を一斉開催することで、地域の方との「つながり」を醸成させます。また、当特別会議として独自に、地域の誰もが楽しみながら歴史を身近に感じられる事業を実施することで、郷土の歴史の相互理解を深めます。最後に、「委員会共同事業」にて得られた市民ニーズを検証しながら、会員と地域の方と共に手を携える関係性を共有する10月例会を開催し、来るべき創立50周年に向けて我々の描く「真に豊かなまち上越」の青写真を提唱します。

市民との協働や会員との共感を通じ、地域が向かうべき方向に導くべく確固たる理想をもった行動を実践することで、時代に即した地域とつながる体系を構築し、来るべき節目に向けて地域と共に学び共に楽しむ事ができ、地域に必要とされるJC運動を実現します。

1

### 【委員会職務分掌（事業計画）】

1. 会員拡大戦略会議の対応
2. 委員会共同事業の企画・運営

3. 委員会共同事業における「歴史・文化」事業の実施及び報告
4. 7月担当例会の開催及び報告
5. 10月担当例会の開催及び報告